

令和7年度 京都市立洛水中学校 学校教育目標

教育目標

## 『社会で活きる力の育成』

目指す生徒像

- 自ら考え、学びを活かす姿
- 自他への思いやりのある姿
- 視野を広げ、感性を磨く姿

目指す教職員像

- 教科専門性と対話を通して、生徒の主体性を高める教職員(授業メソッドの統一と探究活動)
- 愛情と豊かな感性で生徒を大切にする教職員
- 生徒・保護者・地域とつながり、協働できる教職員

目指す学校像

- 支え合い、高め合う、活気に満ちた学校
- 地域の学校として、信頼される学校(安心・安全な学校と認められる学校づくり)

重点目標・具体的な取組

- 主体的・対話的な学びの活用の育成に向けて  
小中連携を意識した、読解力・表現力の向上と探究力の向上
- 思いやりの心の育成に向けて  
日常の学校生活で出会う人とのコミュニケーションやモノへの関わり方から心を育む
- 視野や感性の広がりに向けて  
考える機会(行事・体験活動)に素直な心の感動を表現できる力の向上

学校経営方針

- 全教職員で「学校教育目標」を共有し「目指す生徒像」を達成する集団として活動する。
- 分掌組織を機能的に運営し、相互啓発及び教科指導・生徒指導の一致を図り、改善に取り組む。
- 学習指導・生徒指導・総合育成支援教育等すべての教育活動において、各主任のリーダーシップのもとに、学校体制で子どもの実態に即した活動を推進する。

今年度の重点目標

- 「Teaching」の授業から「Learning」の授業への転換…読解力と表現力+探究力を重視した授業
- ICT の効果的な活用(デジタル読解力と情報リテラシーの育成)…デジタル書籍+GIGA2 の活用
- 困りを抱える子どもへの継続的な支援…生徒指導と発達支援の両面からのサポートと別室の活用
- 小中一貫教育の基礎・基本的な取組…小中の一貫した取組の発展
- 働き方改革のさらなる向上…学年分担制改革と情報共有の実践とフレキシブルな対応